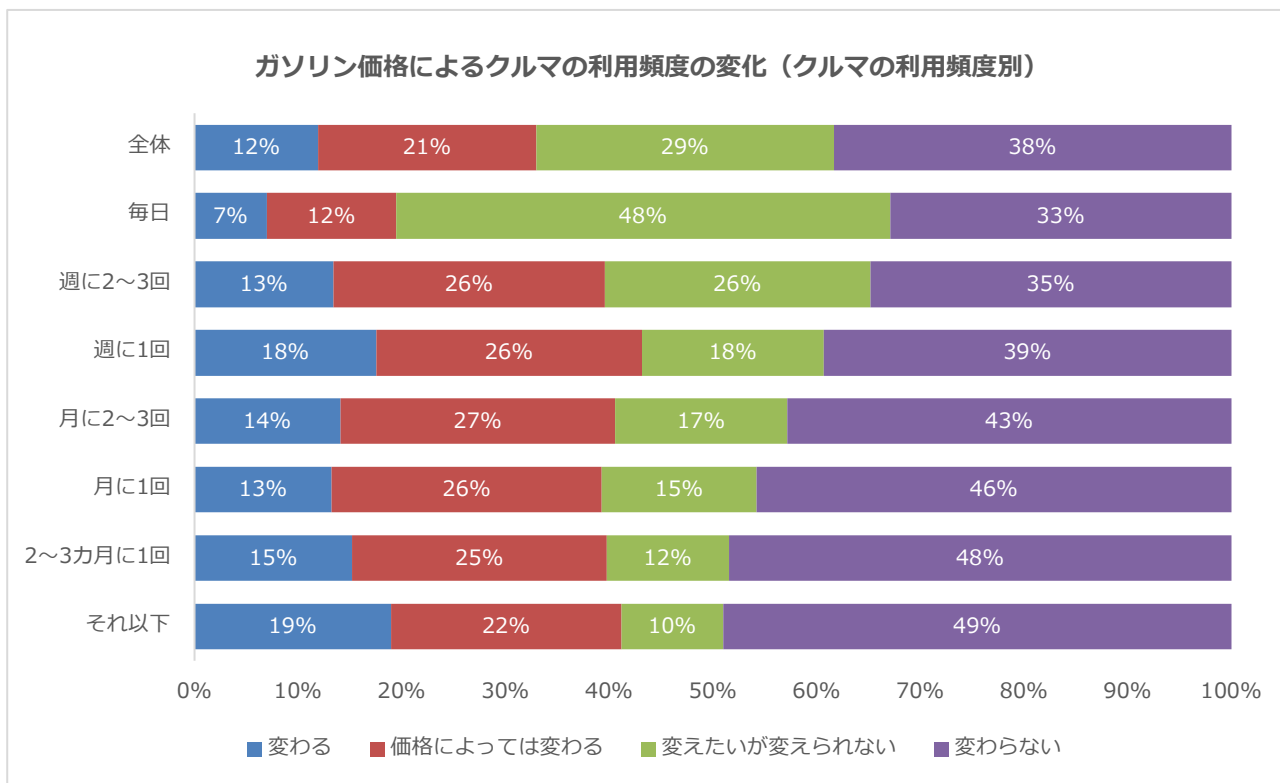


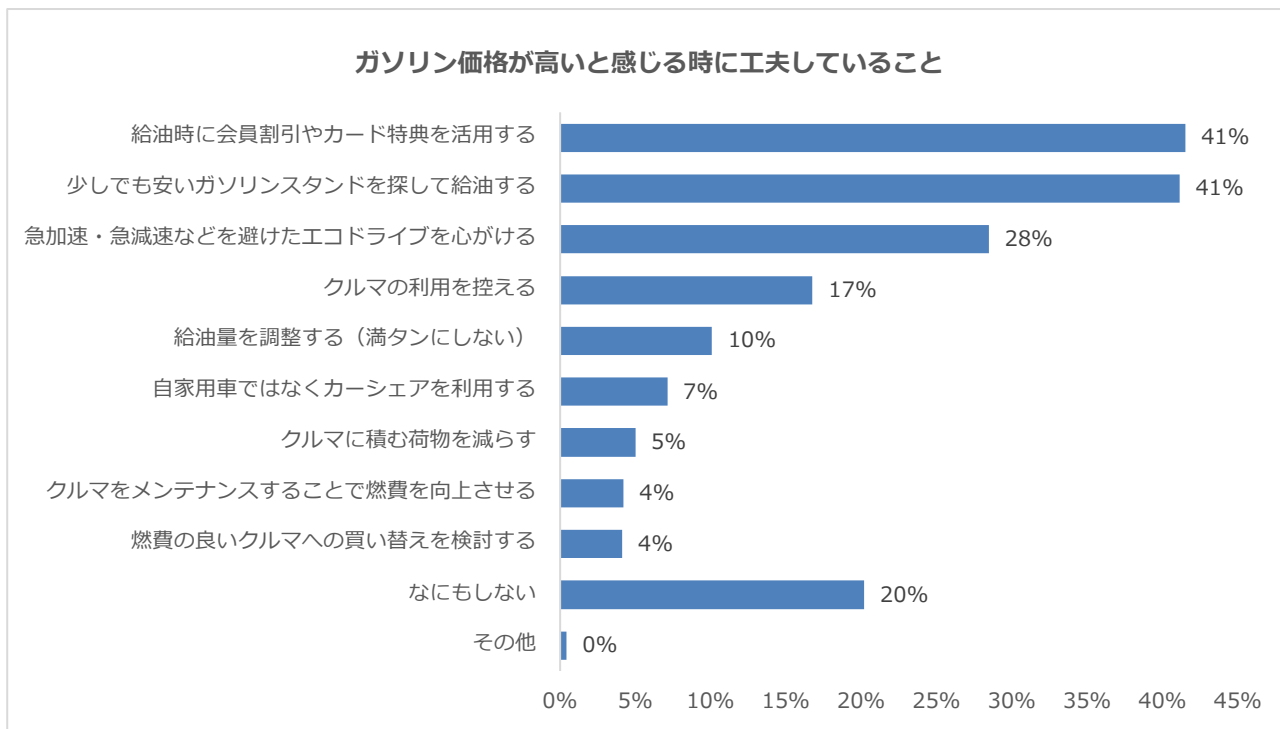
② 毎日クルマを利用する人の約8割は、ガソリン価格高騰でも利用頻度に変化はなし

クルマの利用頻度がガソリン価格によって変わるかを尋ねたところ、「変わる」12%、「価格によっては変わる」21%、「変えたいが変えられない」29%、「変わらない」38%という結果となりました。利用頻度別に見ると、毎日クルマを利用する人は48%が「変えたいが変えられない」、33%が「変わらない」と回答している一方、月に1回以下の利用者では「変わらない」が約半数を占めました。ガソリン価格の変動に対する受け止め方はクルマの生活への密着度によって大きく異なり、密着度が高く日常での利用が多い層は価格変動による負担を吸収せざるを得ないという状況が改めて浮き彫りになりました。



③ ガソリン高騰時の工夫、最多は「会員割引・カード特典」と「安いガソリンスタンド探し」

ガソリン価格が高いと感じる時に工夫していることを尋ねると、「給油時に会員割引やカード特典を活用する」「少しでも安いガソリンスタンドを探して給油する」がともに41%で最も多く、多くの人が給油料金の節約に取り組んでいることが分かりました。続いて、「急加速・急減速などを避けたエコドライブを心がける」28%となり、燃費改善による対策を取る人も一定数見られました。



今回のアンケートでは、高いと感じるガソリン価格が近年上昇傾向にあったなかで、久しぶりに下がる結果となりました。しかし、世界情勢の変化を受けてガソリン価格は上昇基調となっています。

急加速・急減速を控えたり、車内の荷物を減らしたりする「エコドライブ」は、CO₂排出量の削減による環境負荷の低減に加え、ガソリン消費の節約にもつながる工夫の一つです。環境省が提唱する「エコドライブ 10 のすすめ[※]」ではすぐに取り入れられる具体的な行動が紹介されています。ガソリン価格が変動しやすい今こそ、エコドライブを取り入れ、家計にも環境にも優しいクルマの使い方を考えてみてはいかがでしょうか。

※環境省 大気環境・自動車対策「エコドライブ 10 のすすめ」 <https://www.env.go.jp/air/car/ecodrive/susume.html>

■ 調査概要

調査対象：タイムズクラブ会員

(2025年3月2日以降に入会し、直近でパーク24グループのサービス[※]を利用された方)

※対象サービス：時間貸駐車場・予約制駐車場・カーシェアリング・レンタカー

調査方法：非公開型インターネットアンケート

調査期間：2026年3月2日～2026年3月10日

有効回答者数：4,752名

※調査結果は、四捨五入による端数処理のため、構成比が100%にならない場合があります。

※本リリースのアンケート結果を企業の公式資料等で利用する際は、当社までご連絡ください。

(代表電話：03-3491-8924、メディアによる記事掲載は除く)